

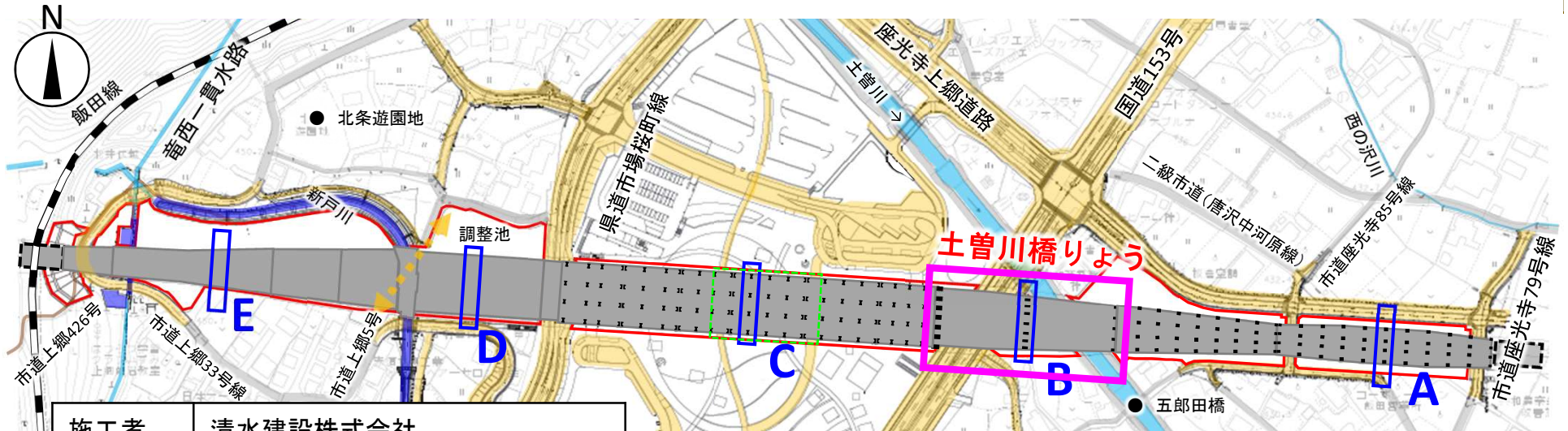
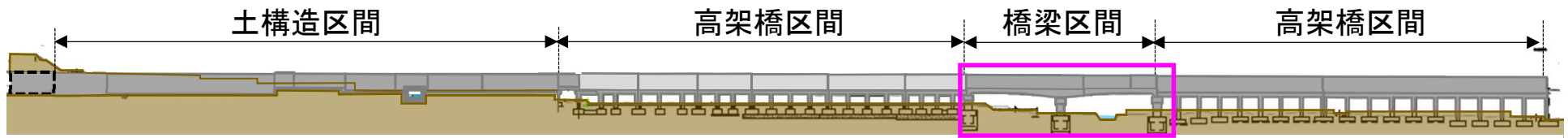
中央新幹線長野県駅（仮称）新設 の先行着手工事について 【共和地区】

令和4年11月24日(水)19:00～ 於:麻績の館

【事業者】 東海旅客鉄道株式会社

【施工者】 清水建設株式会社

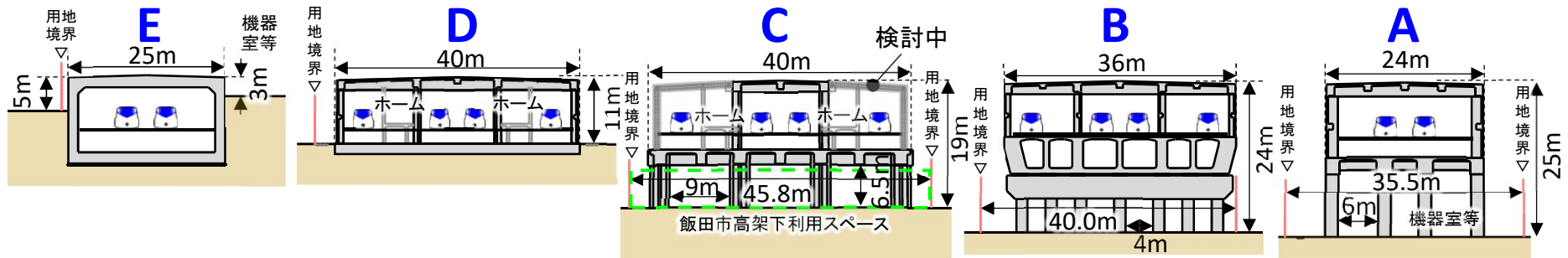
長野県駅の概要



施工者	清水建設株式会社
工事期間	令和3年6月25日～令和8年3月31日
工事場所	飯田市上郷飯沼、座光寺

(凡例)

- : 鉄道用地境界
- : 計画道路
- : 計画河川・水路
- : 既存道路
- : 既存河川・水路
- : 共和地区の先行着手箇所

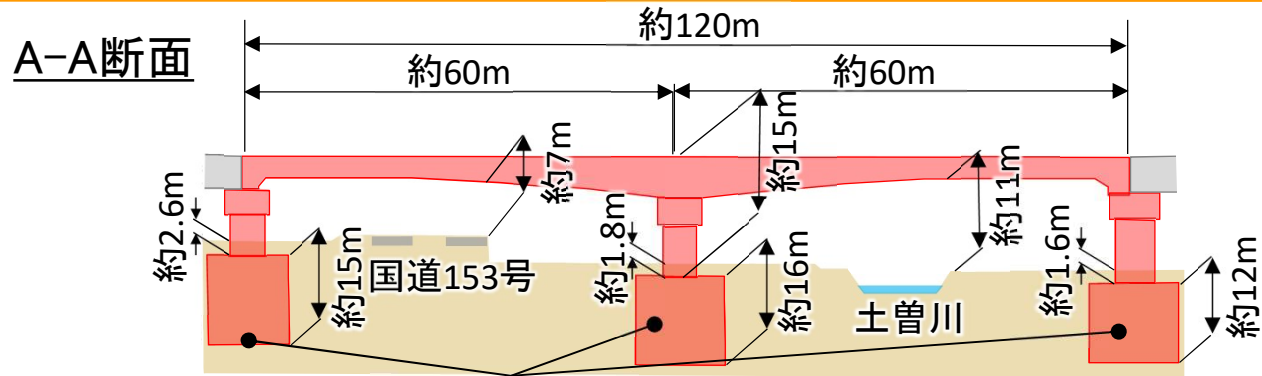


・高架橋・土構造物については、計画が具体化した後、ご説明いたします。

※今後の設計・協議等の進捗により変更になる場合があります。

土曾川橋りょうの計画概要

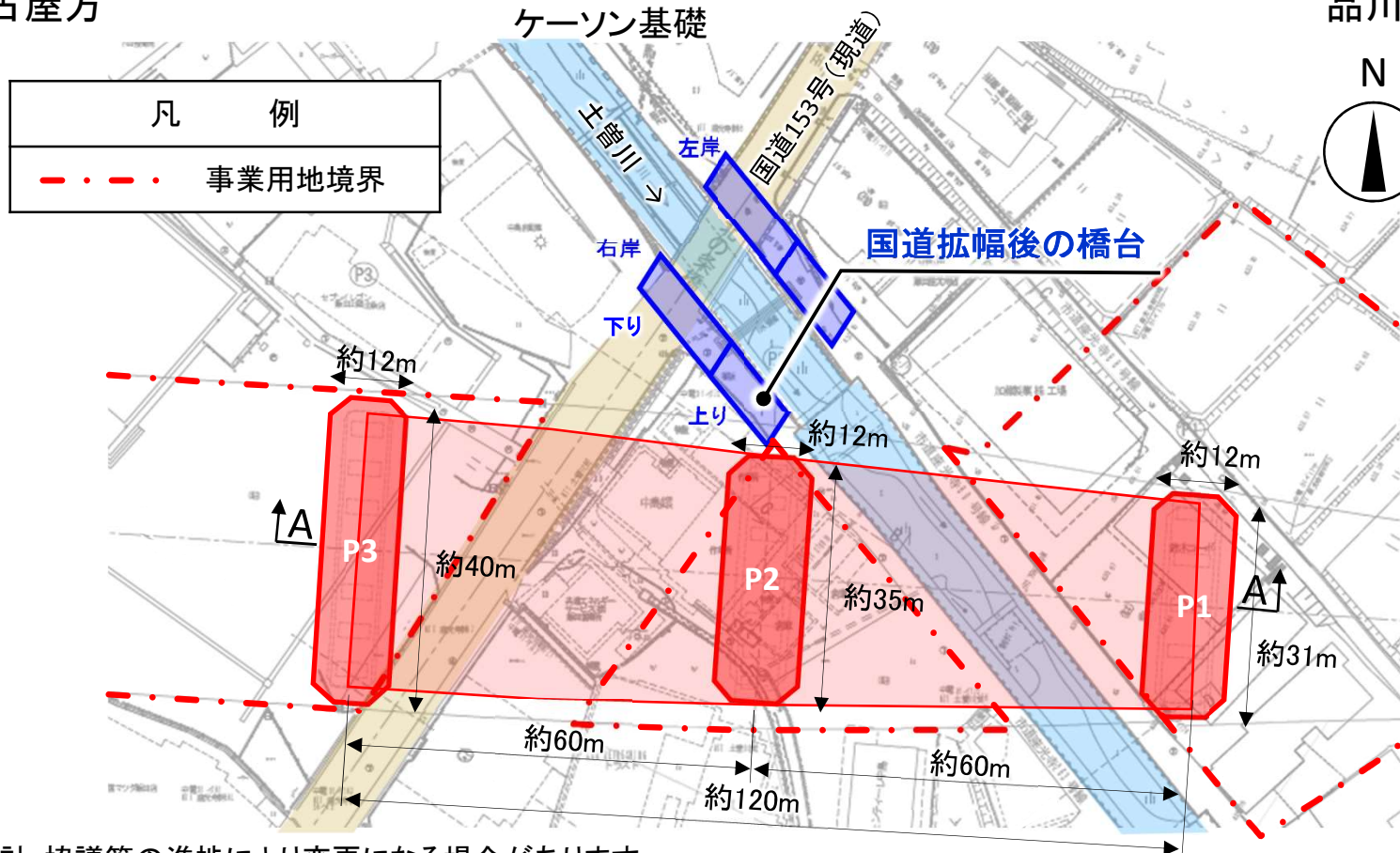
断面図



←名古屋方

品川方→

平面図

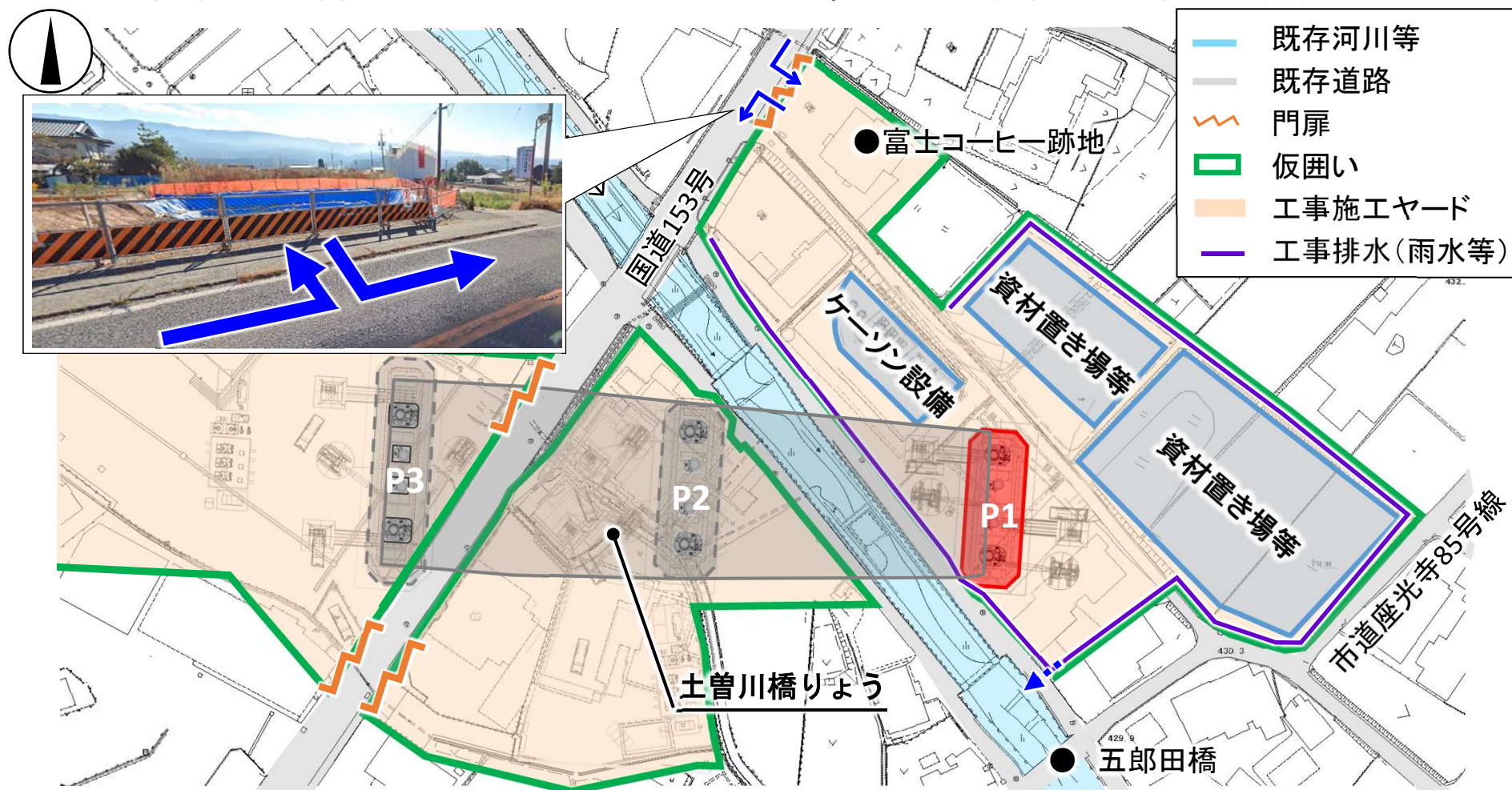


※今後の設計・協議等の進捗により変更になる場合があります。

土曾川橋りょうP1ケーソン施工時のヤード整備計画

- ・工事施工ヤード周囲には仮囲いを設置し、その出入口には門扉を設けます。
- ・工事施工ヤード内には工事用車両の現場内道路等を設けるとともに、資機材置き場等のスペースを整備します。

N・工事期間中、国道153号等において交通規制を行う期間があります。

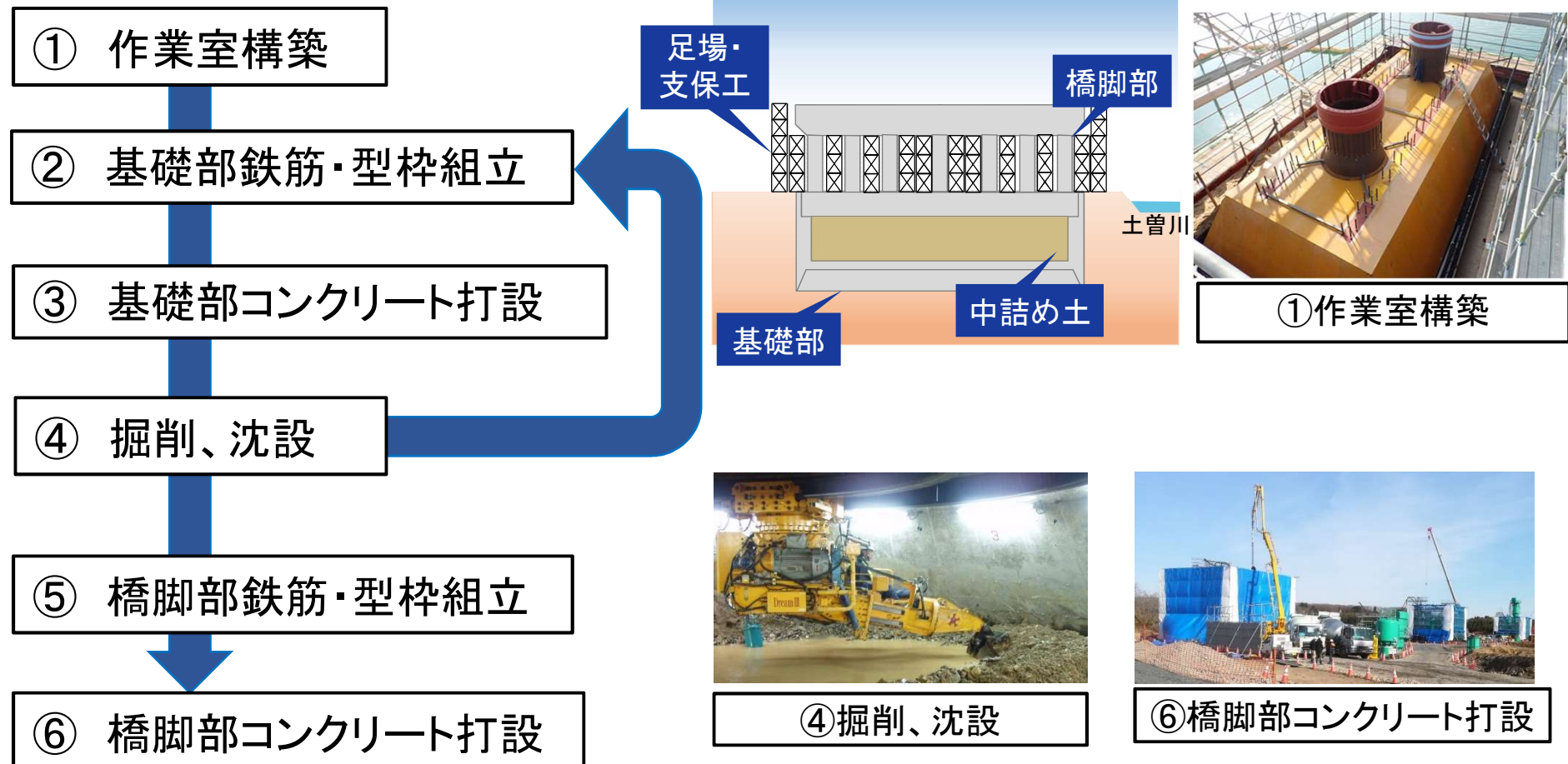


※仮囲いの設置範囲はヤードの借地状況により変更する場合があります。

土曾川橋りょうの施工手順

【土曾川橋りょう下部工】

作業室を構築後、基礎部周囲に鋼矢板を設置し、基礎部を構築しながら掘削・沈設を繰り返し実施します。また、掘削による発生土は、ケーソン基礎内の中詰め土に活用します。所定の位置まで沈設した後、地上部にあたる橋脚部を構築します。



※施工手順については、現地の状況等により変更となる可能性があります。

土曾川橋りょうの施工手順

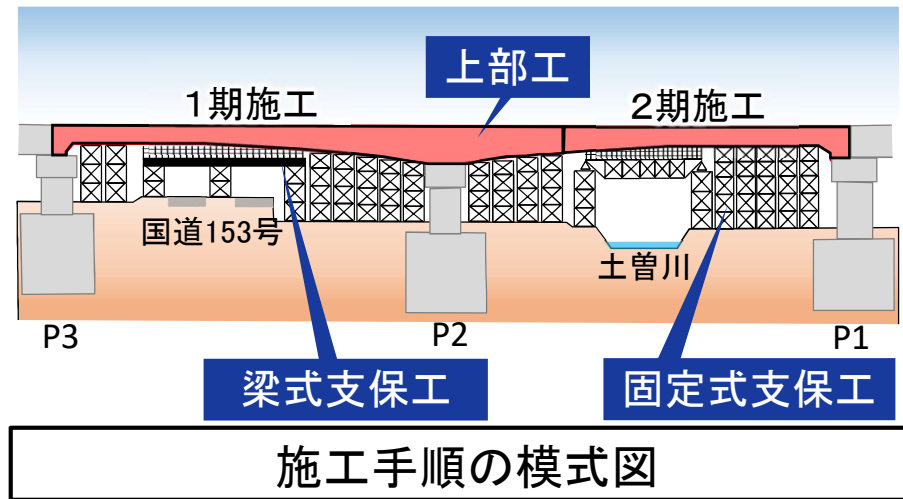
【土曾川橋りょう上部工】

固定式支保工、梁式支保工を設置し、その上で上部工の鉄筋・PC鋼材及び型枠を組立て、コンクリートを打設し、上部工を構築します。

① 支保工(固定式・梁式)

② 上部工鉄筋・PC鋼材・型枠組立

③ 上部工コンクリート打設



①支保工(固定式・梁式)



③上部工コンクリート打設

※施工手順については、現地の状況等により変更となる場合があります

工事時間・工事用車両運行時間

工事時間・工事用車両運行時間帯 8時00分～18時00分

※土曾川橋りょうケーソン基礎の施工時には施工ヤード内で19時まで作業を実施します。

休 工 日 日曜日、その他長期休暇(年末年始等)

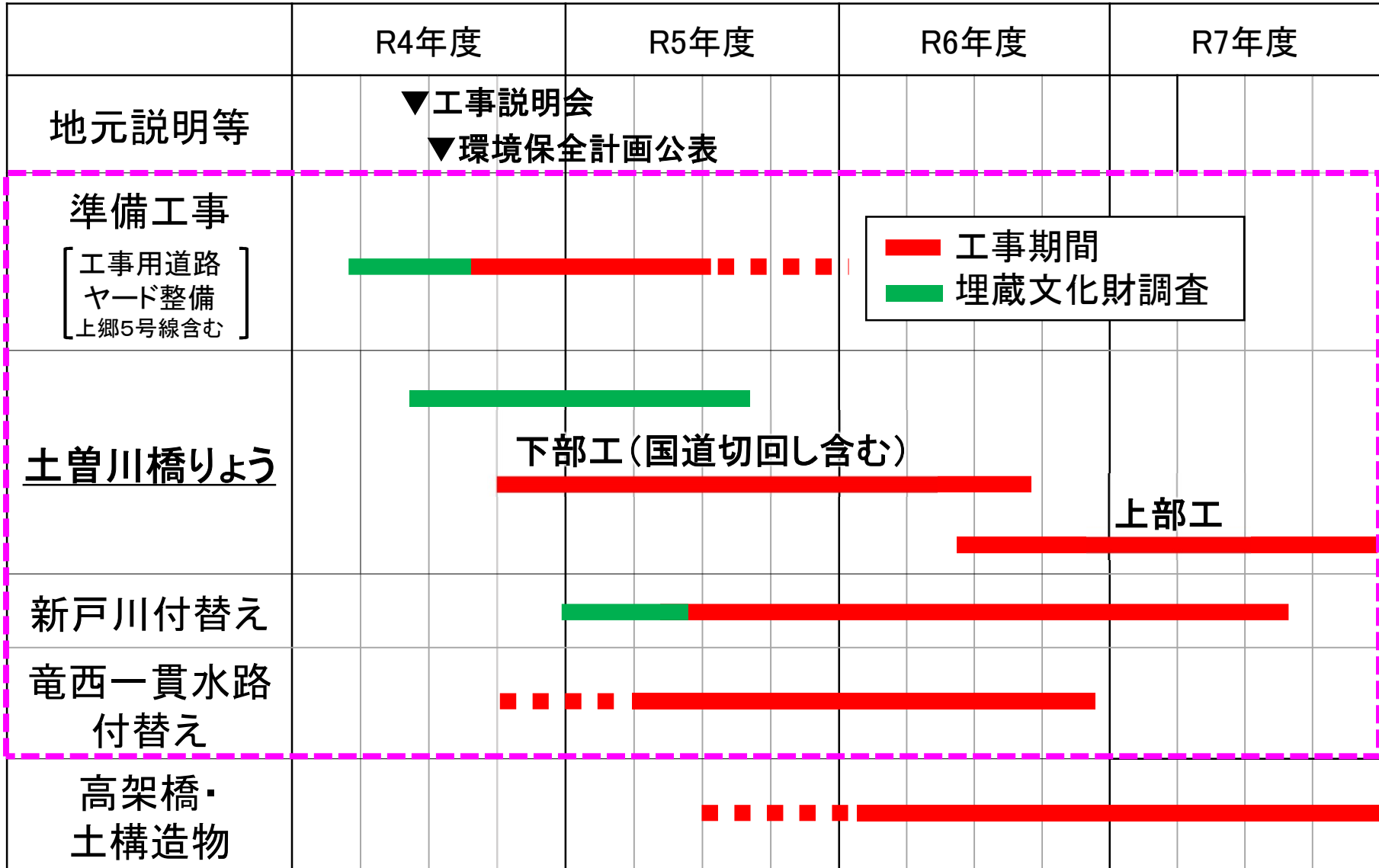
- 上記の時間帯は、現地での作業及び運行開始・終了の時間です。
- 工事の進捗状況等により、上記の時間帯以外や休工日に作業及び運行することがあります。その場合は事前に工事だより等により地元の皆様にお知らせします。

(上記時間帯以外にも作業及び運行する例)

- ・土曾川橋りょうの支保工等の設置・撤去時は、交通規制を伴うため、夜間(21時～翌5時)での作業を考えています。そのため、当該時間に資機材運搬車両が運行します。
 - ・コンクリート打設日は、早朝・夜間を含めて作業及び運行することがあります。
 - ・工事で使用する重機を運搬する特殊車両は、法令の定めにより、21時～翌6時の時間帯に運搬することを考えています。
- 地域のイベント等が開催される場合は、運行時間などについて、事前に調整させていただきます。

工事工程

【長野県駅(仮称)新設工事】



先行着手工事

※工事工程については、今後の協議等により変更となる場合があります。

運行計画

■国道153号の交通渋滞を抑制する運行計画



南から来た車両は、ヤードへ左折入場するため、信号のある交差点を利用して旋回



- 凡例
- 工事用車両の運行ルート
 - 計画路線(地上区間)
 - ■ ■ 計画路線(トンネル区間)

北から来た車両は、ヤードへ左折入場するため、信号のある交差点を利用して旋回






※清水建設の現場事務所は現在建設中であり、令和5年3月頃に完成予定です。

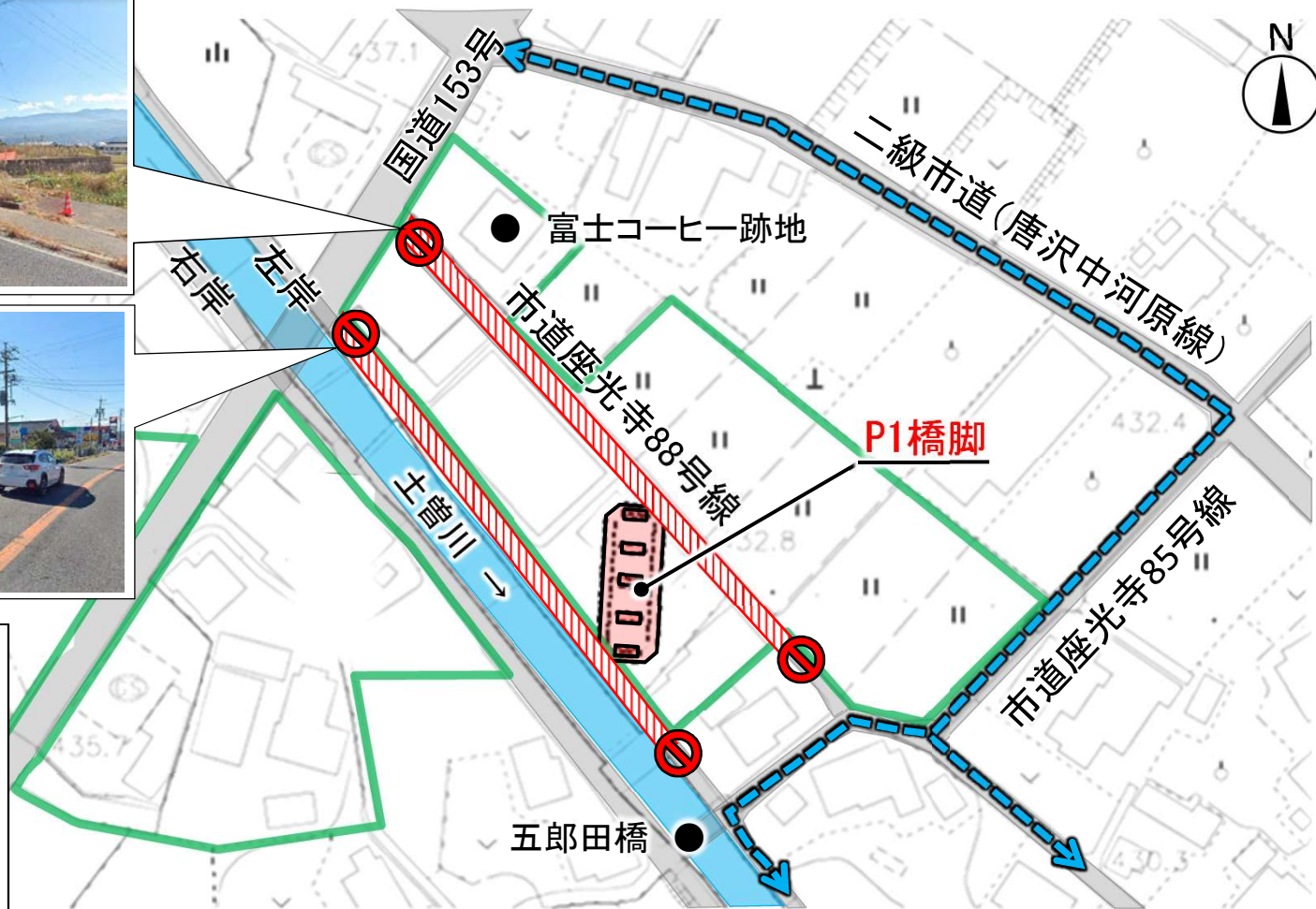
交通規制

① P1橋脚施工時

- ・市道座光寺88号線:約1年間、通行止め
- ・管理用道路左岸側(車両のみ):約1年間、通行止め



	規制範囲
	通行止め
	迂回路
	仮囲い
	既存道路

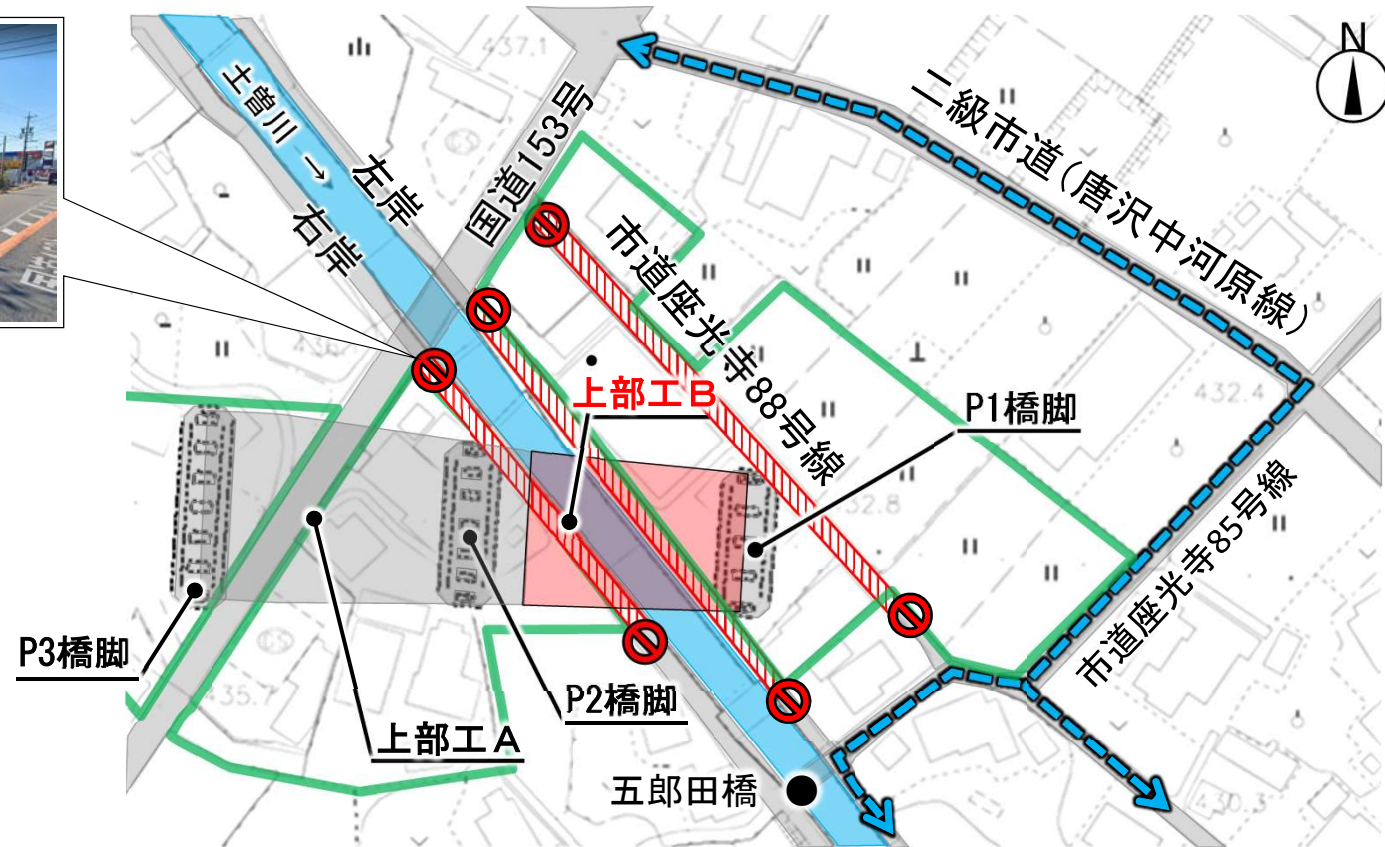
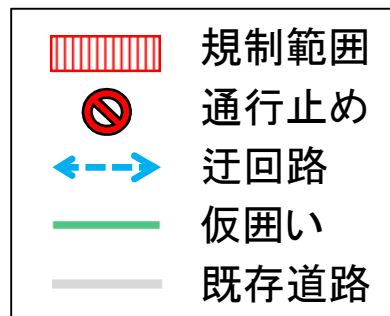


※規制内容及び範囲や時期は、協議等により変更となる場合があります。

交通規制

②上部工B(2期施工部分)施工時

- ・市道座光寺88号線:約1年間、通行止め
- ・管理用道路右岸側(車両のみ):約1年間、通行止め
- ・管理用道路左岸側(車両のみ):約1年間、通行止め
(歩道のみ):支保工の組立・解体時に約1ヶ月、通行止め



※規制内容及び範囲や時期は、協議等により変更となる場合があります。

交通規制









③ P2橋脚・上部工A(1期施工部分)施工時

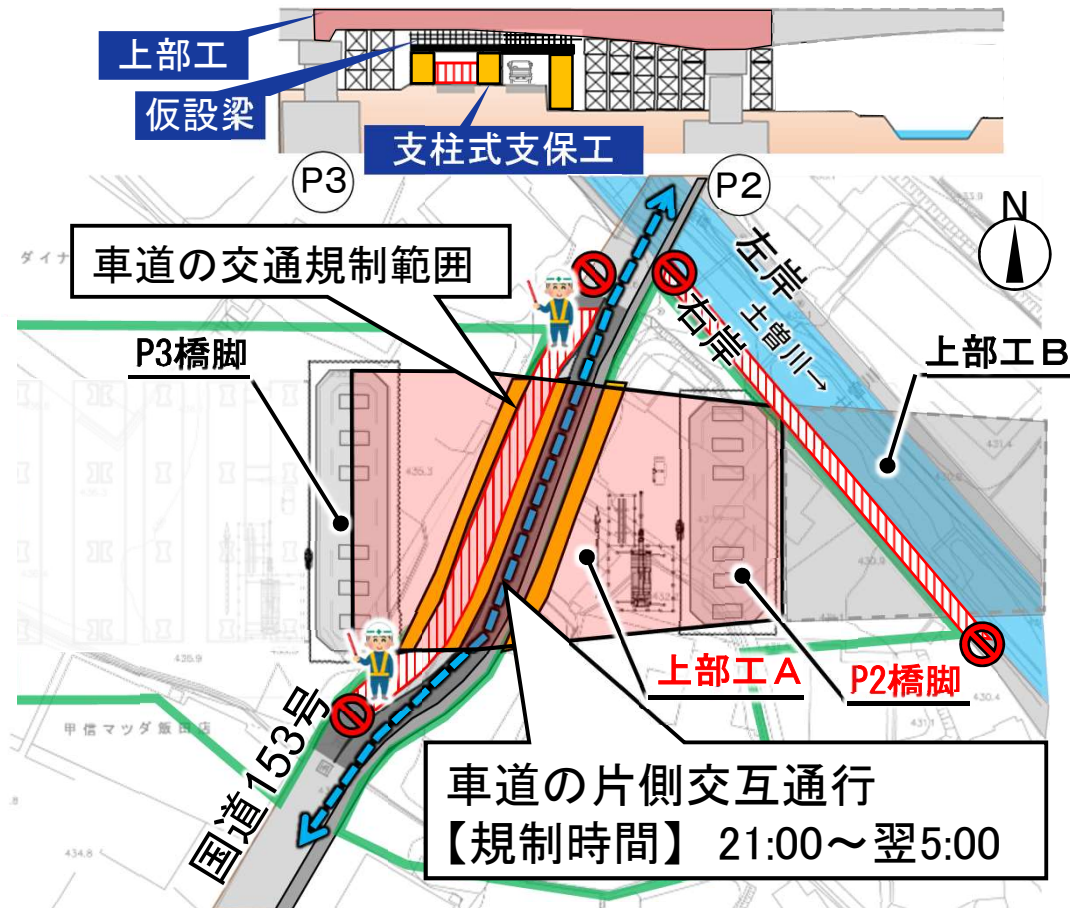
・管理用道路右岸側:約1年間、通行止め

④ 上部工A(1期施工部分)施工時

・国道153号(車道のみ):夜間片側交互通行

(支柱式支保工及び仮設梁の設置・撤去時に、各約1か月間)

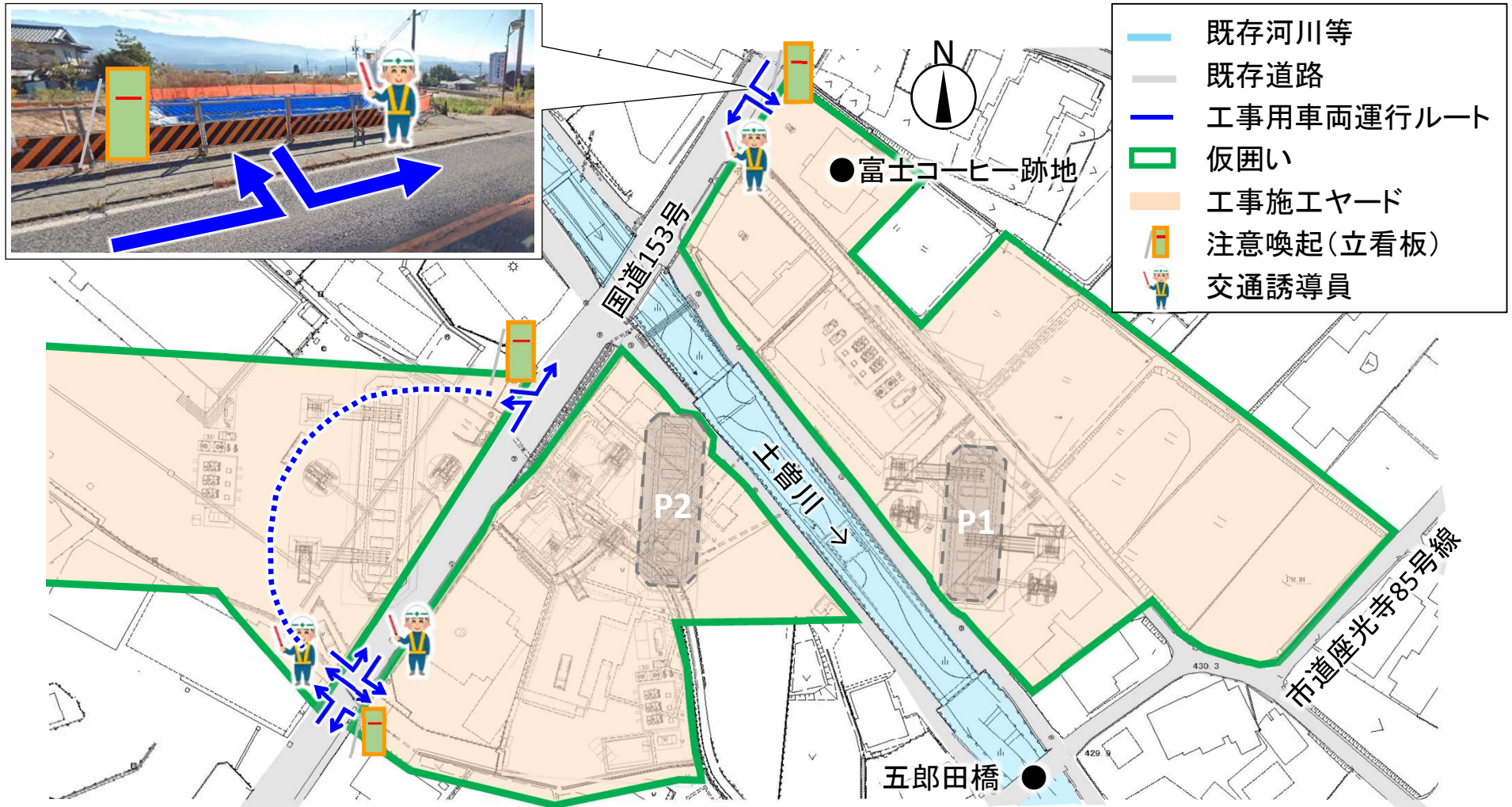
	規制範囲
	夜間通行止め
	交通誘導員
	仮囲い
	支柱式支保工
	片側交互通行
	歩道
	既存道路



※規制内容及び範囲や時期は、協議等により変更となる場合があります。

国道153号の安全対策

- ・P1橋脚施工ヤードの出入口には立看板と交通誘導員を配置する計画です。
- ・国道153号横断時は交通誘導員を2人配置する計画です。
(土曾川橋りょうP2橋脚施工時のみ、工事用車両が国道153号を横断します。)



※仮囲いの設置範囲はヤードの借地状況により変更する場合があります。

工事・車両の運行への環境保全措置

<工事による影響を低減させるための環境保全措置>

【主な環境保全措置(大気環境、水環境)】

■ 大気環境

- ・仮囲いの設置
- ・排出ガス対策型、低騒音型建設機械の採用(①)
- ・高性能防音シート及び防音ハウスの設置、騒音対策型マフラーの使用(②～④)

■ 水環境、土壌環境

- ・中和処理装置及び仮設沈砂池の設置



タイヤ洗浄の状況

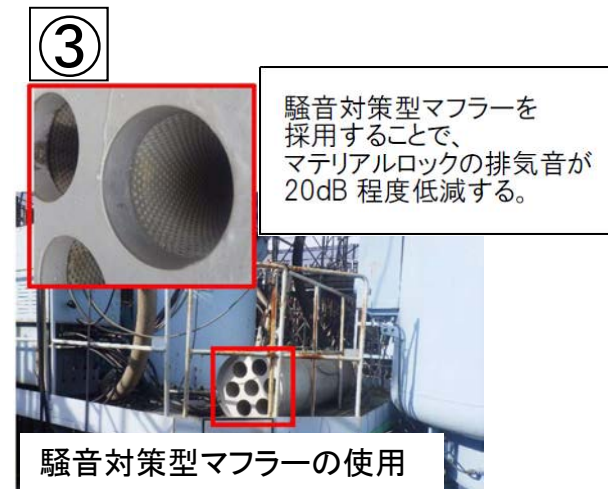
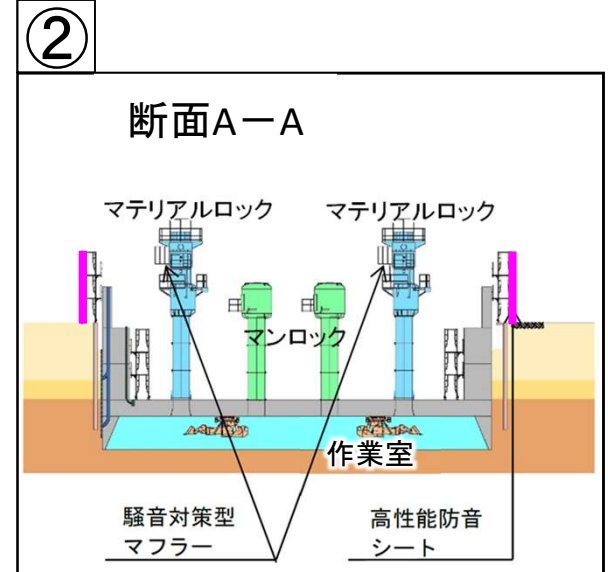
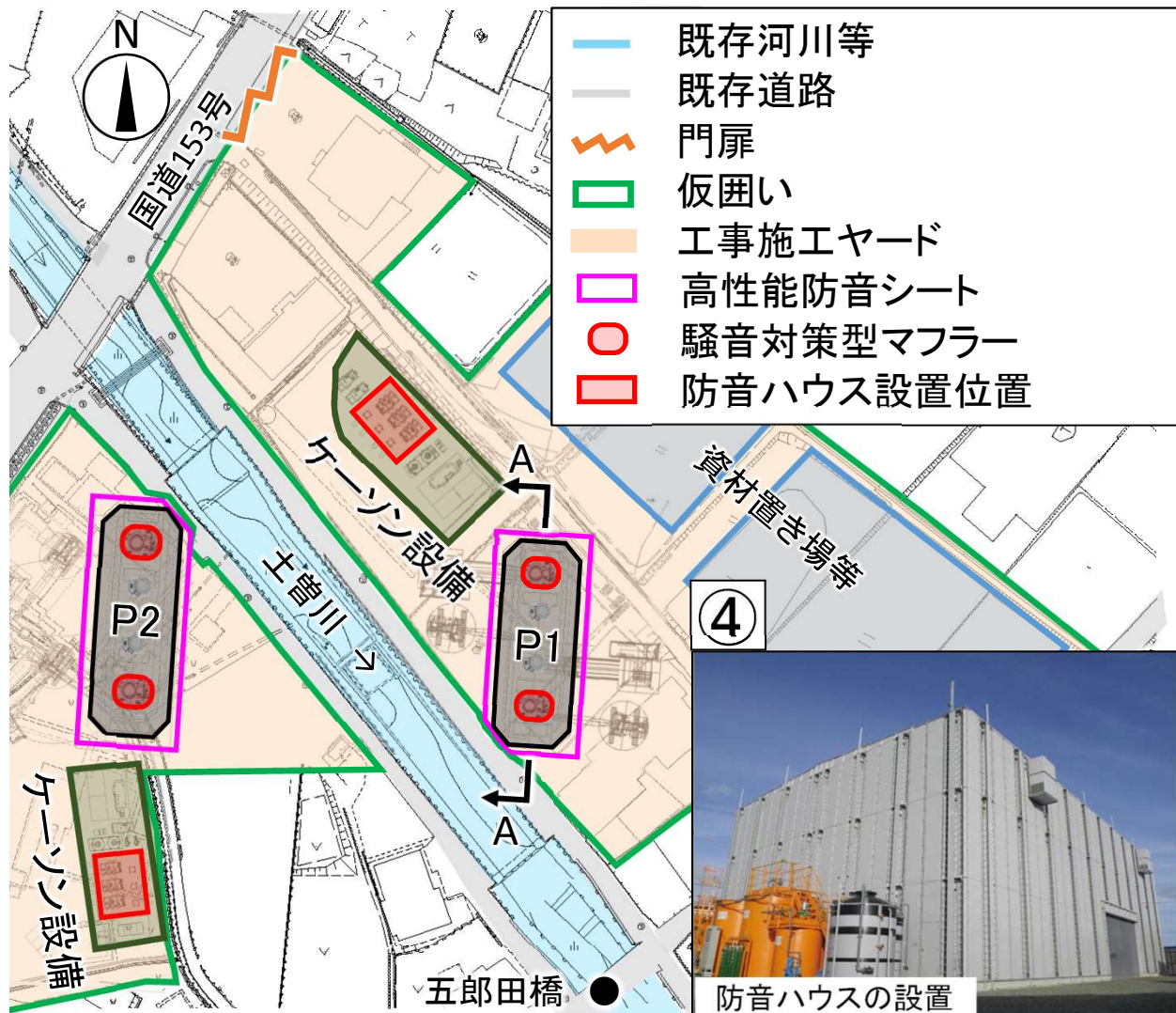
<車両の運行による影響を低減させるための環境保全措置>

【主な環境保全措置】

- ・資材及び機械の運搬に用いる車両のタイヤ洗浄(⑤)

※②～④の内容は、次ページの図でご説明します。

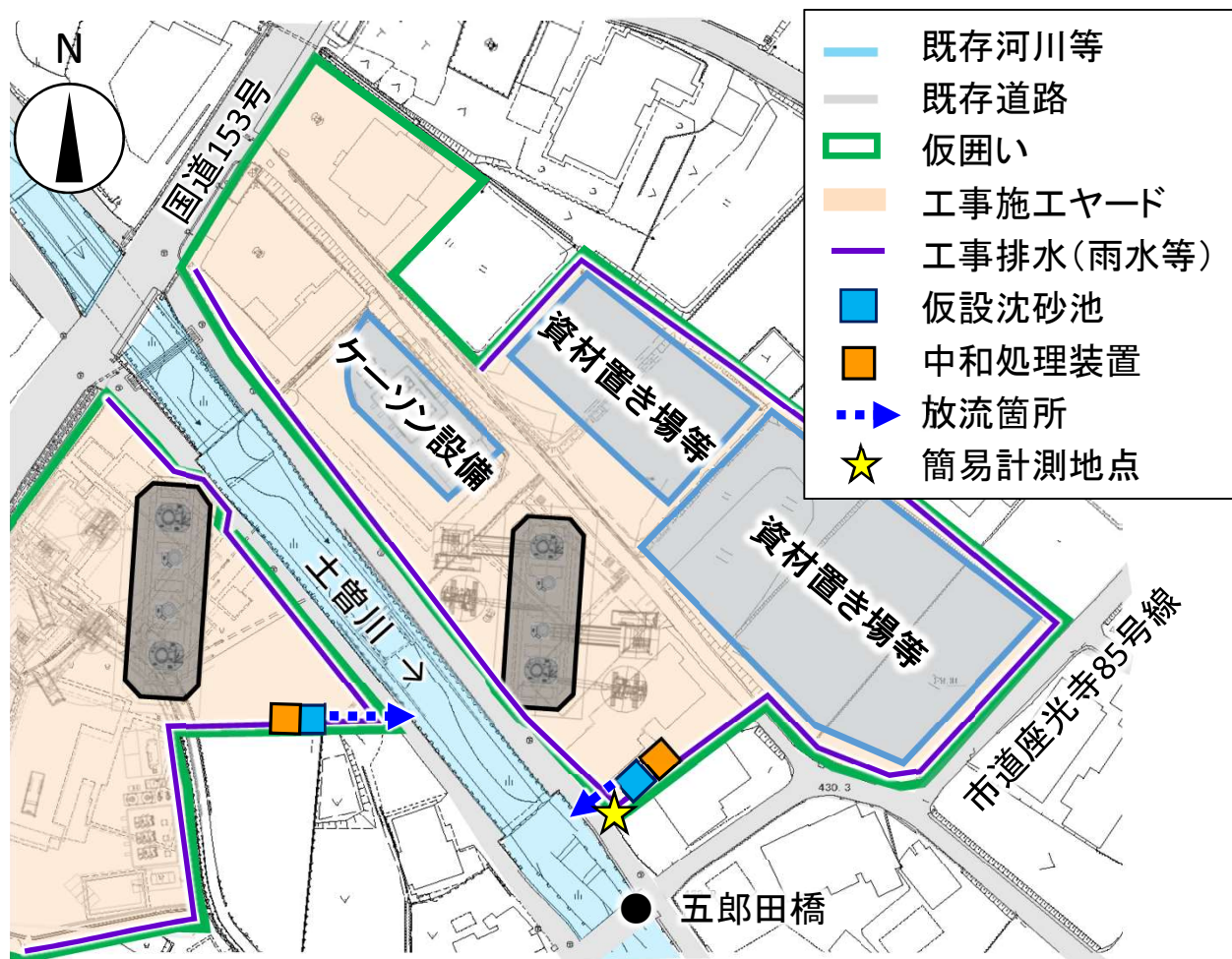
主な環境保全措置(大気環境)



※仮囲いの設置範囲は、今後の協議状況等により変更する場合があります。
 ※ヤード内配置は、今後の協議や工事の進捗等により変更になる場合があります。
 ※ケーソン基礎施工時の橋脚毎のヤード内配置を示しており、同時に施工するものではありません。 15

主な環境保全措置(水環境)

- ・工事排水及び仮囲い内に降った雨水等は、基本的に仮設沈砂池内で地下へ浸透させます。ただし、大雨時には、仮設沈砂池内で濁りを取り、放流量を調整の上、公共用水域(土曾川)へ放流する計画です。
- ・コンクリート打設に伴うアルカリ水等は、中和処理装置でアルカリ分を中和して仮設沈砂池へ放流します。
- ・工事期間中の環境管理を適切に行うため、工事施工ヤードでの騒音・振動について、日々簡易計測を行い、計測値を表示します。(五郎田橋付近の河川管理用道路からご覧いただけるようにします。)



※仮囲いの設置範囲は、今後の協議状況等により変更する場合があります。

工事の進捗状況等のお知らせ

- 工事の進捗状況や交通規制等の情報については、工事着手後に発行する「工事だより」にてお知らせしていきます。
- 工事だよりは組合回覧のほか、次の施設で自由にお取りいただけるようにいたします。

【他工区の例】

2022年1月号 (Vol.14)

天竜川橋りょうほか新設工事だより

組合回覧
天竜川JV

拝啓
謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は、当事業に格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。本年も相変わらずご愛顧のほどお願い申し上げます。
現場では、天竜川河川内で2基の橋脚基礎を構築する『躯体構築工事』と、夜間に所定の深さに落とし込むための『掘削工事』を引き続き進めております。
安全・環境に十分な配慮を行いながら進めてまいりますので、これからもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

敬具

工事の状況

〇2月の天竜川河川内の工事は、工期に余裕が無いため日曜日に作業を行わせていただきたいと考えております。日曜日の作業では非土曜出やコンクリート打設などの工事用車両が多く出入りする作業を行いますので、ご協力をお願いいたします。
〇工事時間帯：24時間（昼夜連続） ※天竜川の河川内の橋脚基礎工事のため

工事	令和4年				
	1月	2月	3月	4月	5月
掘削工事					
天竜川橋脚内 非土曜出					
掘削工事 掘削機					

※本線工事のヤード等として、一部の土地を借地して使用させていただきたいと考えております。ご協力いただける方にはご相談に伺います。

工事車両の運搬

〇資機材（コンクリート除く）運搬時間：6時～19時
発生土運搬時間：8時～18時（特殊車両：法令により21時～5時）
〇発生土運搬車両には、（オレンジ）のステッカーを貼り走行します。
〇河川内の橋脚基礎工事で、1月20日（木）、1月27日（木）、2月9日（水）、2月14日（月）、2月18日（金）、2月21日（月）にコンクリート打設を予定しています。また、コンクリートの運搬・打設作業は6時～20時を予定しています。地域の皆様にはご迷惑をおかけしますが、事故等に注意し、安全運行に努めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※天候、工事の進捗等により日程、時間が変更になる場合は、事前に村内放送等でお知らせします。

雷木村内における主な工事用車両の運搬ルート

【松川工区】
発生土運搬台数 片道約 60台/日（2月最大）
【凡例】
● 発生土運搬ルート

【天竜川工区】
資機材・発生土運搬台数 片道約 150台/日（1月、2月最大）
（3カ所）打設日：1/20、1/27、2/9、2/14、2/18、2/21
【凡例】
● 資機材（コンクリート除く）運搬ルート
● 資機材（コンクリート）運搬ルート
● 発生土運搬ルート

※資機材（コンクリート除く）の、竜東一貫道路等の幹線道路の運搬ルートは、仕入先により異なるため、記載しておりません。
※資機材（コンクリート）は、運搬時間帯については、渋滞への影響低減のため、図中のルート以外を避けることがあります。

【雷木村役場からのお知らせ】
村内のリニア関連工事車両の通行緩和のため、1月～2月（予定）に天竜川工区で発生する発生土は、一部を除き村発注の阿高北造成事業に使用いたします。運搬ルートは上図路線（*****）のとおりで、右図のステッカーを貼り走行します。ご理解とご協力をお願いいたします。【問い合わせ先：役場高速交通対策課 33-5140】

【天竜川工区に関する問い合わせ先】
施工業者：天竜川JV
（三井住友建設・極東興和・ドービー建設工業・吉川建設工事共同企業体）
現場事務所：雷木村 400-61
電話番号：0265-48-6704（9:00～18:00 土日・祝日・長期連休を除く）
【環境調査、松川工区に関する問い合わせ先】
J R 東海 中央新幹線長野工事事務所（飯田市元町 5451）
電話番号：0265-38-6500

【設置場所】

座光寺公民館、飯田市役所、北条振興センター、上郷公民館

お問い合わせ先

<事業者>

東海旅客鉄道株式会社

中央新幹線長野工事事務所 (TEL 0265-38-6500)

環境保全事務所(長野) (TEL 0265-52-6511)

住所 長野県飯田市元町5451

(受付日時／土・日・祝日・年末年始を除く平日、9時～17時)

<施工者>

清水建設株式会社

【令和5年3月頃まで】

中央新幹線 長野県駅作業所(仮) (TEL 0265-48-0391)

住所 長野県飯田市座光寺3901-1

【令和5年3月頃以降】

中央新幹線 長野県駅作業所 (TEL ※)

住所 長野県飯田市上郷飯沼784-1付近※

(受付日時／土・日・祝日・年末年始を除く平日、9時～17時)

※ 本事務所は令和5年3月頃に完成予定のため、本事務所の住所・連絡先については工事だよりにて改めてお知らせいたします。